

文章を書かない

- 代わりにキーワードを並べる。

文章を書かない。 ~~文章~~

- キーワード間は、話でつなぐ。
- 冗長性を最大限に除去することができる。

大きな活字を使う

44pt: 大きな活字を使う

32pt: 大きな活字

24pt: 大きな活字

18pt: 大きな活字

- A4のスライド原稿で、高さと幅共に1cm。
- 小さな活字が必要になるのは、1ページに書く分量が多すぎるから。
- 冗長な表現を見直して1ページに書く量を削減するか、2ページに分割する。

ゴシック体・太字を使う

44pt: ゴシック体・太字

32pt: ゴシック体・太字

24pt: ゴシック体・太字

18pt: ゴシック体・太字

44pt: 明朝体・普通字

32pt: 明朝体・普通字

24pt: 明朝体・普通字

18pt: 明朝体・普通字

- 太字・ゴシック体は、活字サイズが同じ場合に、遠くから見やすい。

不要なスペースをなくす

- 空白の多いスライドに小さな活字が使われていることが少なくない。
- 空白が多いときには、図を大きくし、活字も大きくする。
- 空白があるからと、文字を書き足してはいけない。

不要なスペースをなくす

- 空白の多いスライドに小さな活字が使われていることが少なくない。
- 空白が多いときには、図を大きくし、活字も大きくする。
- 空白があるからと、文字を書き足してはいけない。

**不要なスペースがあると、
前ページはこうなっていた！**

色を使う

- なぜ、**カラープリンタ**があり、**電子プレゼンテーション**が広まったのか？
- 効果的に**色を使い**、最も**重要な点**を目立たせる。
- **色の組合せ**にも配慮する。

背景と文字の色に注意する

- 白背景に薄い文字色や濃色背景に黒文字は、読みにくい。
- 白背景に薄い文字色や濃色背景に黒文字は、読みにくい。
- 薄い黄色や薄い青も、白背景には厳禁。

視覚に訴える

- 一つの図やグラフは、10単語よりも有効。

アルゴリズム	演算量
従来法	$(p+1)L + 3p^3/4 + p^2$
提案法	$\{(p+1)L + p^2\} - p + 3$

